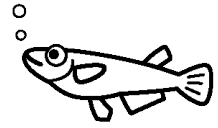


理科小テスト（メダカの成長A）5年 組 名前（ ）

○（ ）の中の言葉から、正しいものを○でかこみましょう。



①メダカのめすだけを水そうにいれておくと、たまごを（産む・産まない）。

②メダカのおすとめすとを見分けるには、 ※2つに○
（目・せびれ・おびれ・しりびれ・体つき）を見ればよい。

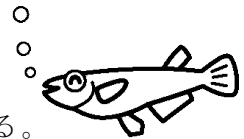
③メダカのたまごが育つのに必要な「精子」を出すのは（おす・めす）である。

④メダカのたまごと精子が結びつくことを、（^{はつが}発芽・^{じゅせい}受精・^{さんらん}産卵・^{かんさつ}観察）という。

理科小テスト（メダカの成長B）5年 組 名前（ ）

○（ ）の言葉から、正しいものを○でかこみ、に言葉を書きましょう。

①メダカのたまごの大きさは、（1mm・1cm・1m）くらいである。



②せびれに切れこみがある方が、メダカの（おす・めす）である。

③メダカのたまごと精子が結びつくことを という。

④メダカのたまごから子メダカがかえるまで、およそ（7日・14日・280日）である。

理科小テスト（メダカの成長 C）5年 組 名前（ ）

○（ ）の言葉から、正しいものを○でかこみ、に言葉を書きましょう。

①メダカのおすとめすは、とで見分ける。

②メダカのたまごと精子が結びつくことをという。

③けんび鏡の使い方で、正しいものに○、まちがっているものに×をつけましょう。

（ ）日光が直接当たるところで使う。

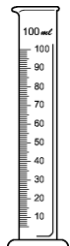
（ ）初めに倍率が低い方のレンズで見る。

（ ）暗くて見えないときには、反しや鏡を動かして明るくする。

理科小テスト（もののとけ方 A）5年 組 名前（ ）

○（ ）の中から正しい言葉を選んだり書いたりしましょう。

①ものが水にとけた液^{えき}のことを（ ）液という。



②30 gの水に3 gの食塩をとかすと、食塩水の重さは（30 g・31 g・33 g）になる。

③メスシリンダーは、はかりたい量より（多めに・少なめに）入れ、スポイトを使ってぴったりの目もりにする。

④水よう液には、色のついたものが（ある・ない）。

水よう液には、にごったものが（ある・ない）。

理科小テスト（もののとけ方B）5年 組 名前（ ）

○（ ）の中から正しい言葉を選んだり、書いたりしましょう。

①ものが水にとけて（にごっている・すきとおっている）ものを水よう液とい
い、水よう液には（色のついたものもある・すべて無色とう明である）。

②50 gの水に18 gの食塩がとけたとすると、その食塩水の重さは
（18 g・32 g・50 g・68 g）である。



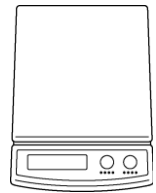
③メスシリンダーの目もりを読むときは、（上から・真横から・目をつぶって）
見る。

④「水の重さ」+「とけたものの重さ」=「（ ）の重さ」

理科小テスト（もののとけ方C）5年 組 名前（ ）

○（ ）の中から正しい言葉を選んだり、書いたりしましょう。

①決まった量の水にとける食塩の量には、かぎりがある・ない。
決まった量の水にとけるミョウバンの量には、かぎりがある・ない。



②水の量を2倍にすると、とける食塩の量は、（ ）になる。

③水の温度が10℃のときにたくさんの量がとけるのは、（食塩・ミョウバン・
そのときによって変わる）である。

④水の温度を上げると、
ミョウバンのとける量は（とても多くなる・あまり変わらない・少なくなる）。
食塩のとける量は、（とても多くなる・あまり変わらない・少なくなる）。

理科小テスト（もののとけ方 D）5年 組 名前（ ）



○（ ）の中から正しい言葉を選んだり、書いたりしましょう。

- ①ろ過するときは、ろ紙を（水でぬらす・ぬらさないようにする）。
- ②食塩水をろ過すると、（水溶液とつぶを・食塩と水を）分けられる。
- ③温度を表す記号を書きなさい。10度→10（ ）
- ④水の温度を上げると、ミョウバンのとける量は（増える・変わらない・へる）。
- ⑤食塩は、水にとけると重さは（変わらない・変わる・なくなる）。

理科小テスト（雲と天気 A）5年 組 名前（ ）



○（ ）の中に正しい言葉を入れましょう。

- ①雲のようすの観察は、（同じ場所で・場所を変えて）行う方がよい。
- ②雲は（時間とともに動き・同じ場所にとどまり）、形は（変わっていく・変わらない・いつも同じ）。
- ③空全体を10としたとき、雲の量が6というのは、（ほとんどが青空・半分以上が雲・ほぼ全部が雲）である。
- ④雲の量が6のときの天気は、（晴れ・くもり・雨・雪）である。

理科小テスト(花から実へA)5年 組 名前()

○ () の中の言葉から、正しいものを○でかこみましょう。



①オモチャカボチャやゴーヤは、(1・2・3・4) しゅるいの花がさく。

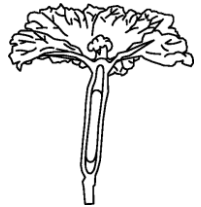
②お花には (おしべ・めしべ・実) があり、
め花には (おしべ・めしべ・花粉) がある。

③ (がく・お花・め花) には、大きくなると身になる部分がある。

④花粉が (花びら・おしべ・めしべ) につくと、実が大きく育つ。

理科小テスト(花から実へB)5年 組 名前()

○ () の中の言葉から、正しいものを○でかこみましょう。



①お花のおしべには (花粉・実になる部分・がく) があり、
め花のめしべには (花粉・実になる部分・がく) がある。

② (実になる部分・おしべ・めしべ) の先には、たくさんの花粉ができる。

③花粉がめしべにつくことを (受精卵・受精・受粉) という。

④花粉は、風にとばされたり (運送会社・ミミズ・昆虫) によって運ばれて、
めしべにつく。

理科小テスト（植物の発芽と成長 A）5年 組 名前（ ）

○（ ）の中の言葉から、正しいものを○でかこみましょう。



- ①植物の種子は、土にまかずに水につけておくと、芽が（出る・出ない）。
- ②植物の発芽のためには、ひりょうが（必要である・必要ない）。
- ③インゲンマメの種子の中には、初めから、根や葉になる部分が（ある・ない）。
- ④インゲンマメの種子にふくまれる「でんぷん」は、ヨウ素液をつけると（赤くなる・青むらさきになる・火が出る）。

理科小テスト（植物の発芽と成長 B）5年 組 名前（ ）

○（ ）の中から、正しいものを○でかこみ、に言葉を書きましょう。

- ①植物の発芽には、水は（必要だ・必要ない）が、
ひりょうは（必要だ・必要ない）。
- ②水中にしずめたインゲンマメの種子と、しめらせたわたの上においた種子では、
変えている条件は（空気・水・ひりょう・温度）である。
- ③冷ぞう庫の中と比べる実験では、教室においた種子におおいをする。
それは、（温度を下げる・空気に当てない・条件をそろえる）ためである。
- ④種子の発芽に必要なものは、 である。

理科小テスト（植物の発芽と成長C）5年 組 名前（ ）

○（ ）の中から、正しいものを○でかこみ、に言葉を書きましょう。

①種子の発芽に必要なものは、 である。

②インゲンマメの種子の中には、初めから、根や葉になる部分が（ある・ない）。

③インゲンマメの種子にふくまれる がふくまれていて、

ヨウ素液をつけると（発芽する・赤くなる・青むらさきになる）。

④冷蔵庫の中は（温度が低いから・暗いから・くさらないから）、条件をそろえる実験では、おいおいをして日光が当たらないようにする。

理科小テスト（植物の発芽と成長D）5年 組 名前（ ）

○（ ）の中から、正しいものを○でかこみ、に言葉を書きましょう。

①種子の発芽に必要なものは、 である。

②インゲンマメの種子の中には、根や葉になる部分が、初めから（ある・ない）。

③インゲンマメの種子には、（発芽・米・でんぷん）がふくまれているため、ヨウ素液をつけると（青むらさきになる・赤くなる・成長する）。

④種子の中の養分は（^{ほぞん}保存・変色・発芽）するために使われて、発芽してしばらくすると、でんぷんは（なくなっている・色が変わる・ふえている）。

理科小テスト（電磁石のはたらき A）5年 組 名前（ ）

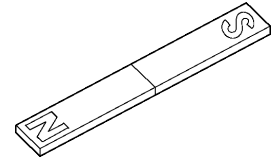
○（ ）の中から正しい言葉を選びましょう。

①方位磁針のN極は、（東・西・南・北）を指し示す。

②コイルに電流を流すと、鉄心はくぎを（引きつける・引きつけない）。

③ぼう磁石にはN，S極が（ある・ない）。

電磁石にはN，S極が（ある・ない）。



④かん電池の+，-の向きを入れ替えると、電流の流れる向きは、
（変わらない・反対になる）。

理科小テスト（電磁石のはたらき B）5年 組 名前（ ）

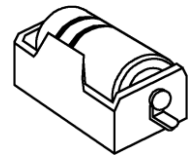
○（ ）の中から正しい言葉を選びましょう。

①流れる電流を強くするには、
（コイルの数をふやす・巻き数をふやす・かん電池をふやす）。

②電池を1つから2つに増やすと、電磁石の引きつける力は
（強くなる・変わらない・弱くなる）。

③コイルを200回巻のものから100回巻のものに変えると、電磁石が引きつける力は、（強くなる・変わらない・弱くなる）。

④電流計の一極の導線をはじめにつなぐのは、（5A・500mA・50mA）のたんしである。



理科小テスト(流れる水の働きA)5年 組 名前()

○ () の中から正しい言葉を選びましょう。



- ①大雨のとき、川の水の量は (増える・へる・変わらない)。
- ②大雨のとき、川の流れの速さは (早くなる・おそくなる・変わらない)。
- ③大雨のとき、川の水の色は (とうめいである・青くなる・にごっている)。
- ④大雨で川の水があふれることを、(台風・こう水・あふれ水・大雨だ) という。

理科小テスト(流れる水の働きB)5年 組 名前()

○ () の中から正しい言葉を選びましょう。



- ①流れる水が土地をけずるはたらきは (しん食・運ぱん・たい積) という。
- ②流れる水が土をつもらせるはたらきは (しん食・運ぱん・たい積) という。
- ③流れる水が土をはこぶはたらきは (しん食・運ぱん・たい積) という。
- ④水の流れが速いのは、坂が (急なところ・ゆるやかなところ) である。

理科小テスト（流れる水の働き C）5年 組 名前（ ）

○（ ）の中から正しい言葉を選びましょう。



- ①たい積とは、流れる水が土地を（けずる・はこぶ・つもらせる）はたらきのことである。
- ②しん食とは、流れる水が土地を（けずる・はこぶ・つもらせる）はたらきのことである。
- ③けずるはたらきを大きくするには、流す水の量を（多く・少なく・変えないように）する。
- ④流れる水がけずるはたらきが大きいのは、（内側・外側・どちらも同じ）。

理科小テスト（流れる水の働き D）5年 組 名前（ ）

○（ ）の中から正しい言葉を選ぶ、または正しい言葉を書き入れましょう。

- ①水の流れが速い所では、土などを運ぶはたらきが（大きい・小さい・ない）。
- ②土が積もるのは、流れが（速い・おそい・まっすぐな）ところである。
- ③流れる水が土をつもらせるはたらきは（ ）という。
- ④流れる水が土をはこぶはたらきは（ ）という。
- ⑤曲がった川の外側ががけになるのは、（ ）はたらきのためである。



理科小テスト（流れる水の働き E）5年 組 名前（ ）

○（ ）の中から正しい言葉を選ぶ、または正しい言葉を書き入れましょう。

①川の上流より下流の方が、川原の石は（大きい・同じ大きさ・小さい）。

②川の幅がせまいのは、川の（上流・中流・下流・海の近く）である。

③流れる水が土をけずるはたらきは（ ）という。



④流されてきたすなやどろを積もらせるはたらきを（ ）という。